



亀小だより 第9号

発行日 令和7年12月22日 発行者 校長 千葉 優子

令和7年12/22現在
亀川小 319名
16学級

もうすぐ2学期が終わります。心も体も大きく成長しました。

運動会をはじめ、行事や校外学習、日ごろの授業や委員会活動などで、子どもたちの活躍が毎日光る2学期でした。インフルエンザが流行して大変心配しましたが、状況は落ち着き、子どもたちの元気な声が教室にグラウンドに戻っています。ご家庭での健康観察や感染予防にご協力いただきまして、ありがとうございました。

2学期、一人一人が大きく成長しています。授業では友だちの考えを真剣に聴く姿、自分の考えを学級の人々に伝える姿、黙々と制作に打ち込む姿など集中して活動している様子がよく見られます。廊下などですれ違う時にはワンストップ一礼をして、元気にあいさつを返しています。そんな素直な子どもたちに励まされています。冬休みも、元気で生活をし、ご家庭での思い出をたくさん作って、また3学期に笑顔で会いたいと思っています。

今学期も保護者や地域の皆様から多大なご協力をいただき、子どもたちの成長を助けていただいたことに感謝申し上げます。本当にありがとうございました。



体育授業「フラッグフットボール」を楽しむ6年生



児童会活動にがんばっています

毎月、第1週目にお知らせ集会を実施し、児童会活動について委員会が取組の呼びかけをしています。例えば、保健委員会は、感染症防止のために、石鹸による手洗いの効果について、動画を使って紹介しました。自分たちの学校は自分たちの手で活発にしていこうと各委員会が活動しています。3学期は、いよいよ4年生が委員会活動を始めます。これまでがんばってきた6年生から、子どもたちの活動は引継ぎの時期を迎えます。



お知らせ集会の様子

避難訓練を実施しました

10月28日（火）、地震による津波を想定した避難訓練を行いました。別府市教育委員会と連携し、地域の防災士さんたちをお招きしての訓練でした。訓練開始から子どもたちは速やかに避難を開始し、予定していた時間よりも早く、内竈コミュニティセンターに移動することができました。真剣に臨んだ証拠です。しかしながら、集合時に私語があった点については、防災士さんから、指摘をいただきました。より、充実した訓練がなされるように改善していきます。3学期には火災を想定した避難訓練を予定しています。



